

## モンゴル

2012年第2四半期のモンゴル経済は、前年同期よりは鈍化した。引き続き鉱物資源開発を主要因とした急速な成長を続けている。1～7月の鉱工業生産額はこれまでと同様の動きを見せている。しかし、インフレ率は1～7月に前年同期比二桁の水準に達し、経済に悪影響を与えている。失業者数も高い水準に止まっており、拡張的な予算政策によって、前年同期には100億トゥグルグ単位の黒字であった国家財政は、大幅な赤字となっている。今後、税およびその他の財政収入をもたらすと考えられる、民間及び外国の投資によるプロジェクトは、まだ建設中で生産を開始していない。

### マクロ経済指標

国家統計局は2011年の実質GDP成長率を17.5%から17.3%に下方修正した。第2四半期の実質成長率は前年同期比11.0%で、前期の同16.5%、前年同期の同14.8%からは低下した。2012年前半期の実質成長率は13.2%となった。サービス部門をはじめ、全ての産業部門で、前年同期に比して成長率は低下している。

2012年第2四半期の鉱工業生産額は前年同期比8.6%増で、前期の同8.9%、前年同期の同13.2%から低下した。しかし7月には同10%に回復した。1～7月期の鉱業の生産額は前年同期比10.9%増で、原油、金属鉱石の採掘によって伸び率は前年同期を上回った。しかし石炭は7.3%、その他の鉱産物は8.6%、それぞれ前年同期比で生産が低下した。また製造業は7.5%、公益事業（電力・熱供給・水道）は3.2%、それぞれ前年同期を上回った。

2012年7月末の登録失業者数は45,637人で、2カ月連続で減少した。これは住宅及び道路建設、鉱山における夏期の臨時雇いに対する需要増によるものである。

社会福祉労働省によれば2012年1～7月に24,655人の新たな雇用が創出され、その20%が建設業であった。しかし、登録失業者数は前年よりも12.5%多く、特に農村部において常勤雇用の機会を見つけることは引き続き困難である。中等及び高等教育を受けた雇用者の割合は登録雇用者の70%近くを占めている。別なレポートによれば、国内で30,000人分の求人が満たされないままとなっている。これはモンゴルの雇用市場において、需要と供給の間で熟練のミスマッチが生じていることを示している。

2012年第2四半期の消費者物価上昇率は前年同期比15.4%で、前年同期の同5.3%から拡大し、7月には同14.5%とやや縮小した。部門別に見ると、通信を除く全て

の部門で拡大しており、最も高かったのは食品及び非アルコール飲料の前年同月比24.8%で、低かったのは娯楽・文化の2.7%であった。

2012年第2四半期の平均対米ドル為替レートは、1ドル=1,320トゥグルグで、対前年同期比2.7%増値した。しかし7月には同1,344トゥグルグに減値した。トゥグルグは7月に中国人民元に対し前年同期比で9.3%減値し、ロシアルーブルに対しては同じく7.6%増値した。

2012年第2四半期の国家財政収支は、5,190億トゥグルグの赤字となり、2012年前半期では5,750億トゥグルグの赤字となった。これはGDPの9.3%に相当する。来年度以降、政府は、財政安定化に関する法律で、財政赤字をGDPの2%以下に抑えることが義務付けられた。財政赤字は7月にさらに250億トゥグルグ増加し、1～7月期で6,000億トゥグルグに達した。1～7月期の財政収入は前年同期を20.1%上回ったが、財政支出は同じく前年同期を53.4%上回った。資本支出、特に投資と金利支払いは、前年同期の倍以上となっている。また、2012年1～7月期において、280万人のモンゴル全国民に対して人間開発基金から、5,838億トゥグルグの分配を行った。

2012年7月末時点の外貨準備高は26.1億ドルで、前月から1.1億ドル減少した。

### 外国貿易

2012年1～7月期のモンゴルの貿易額は輸出入の両方で拡大した。しかし輸入の伸びが輸出を上回ったため、貿易収支の赤字は14億ドルに拡大した。貿易総額65億ドルであった。しかし7月の輸出額はわずか2.9億ドルで、これは前月のほぼ半分、前年同月の20%減となっている。この減少の主な原因は、数量、金額両面で鉱産物の輸出が縮小したことにある。不十分な交通インフラ（鉄道及び道路）と国境通過に関わる設備は、石炭及びその他の鉱産物輸出の足かせとなっている。

2012年1～7月期において、輸出先及び輸入先には大きな変化はなかった。輸出先は49か国で、中国向けは総輸出の94.1%を占めた。鉱産物は輸出の98.3%を占めた。石炭の輸出量は1,120万トンで、輸出額は12億ドルであった。

輸入先は122か国で、中国とロシアが輸入全体の54.4%を占めた。全輸入の86%が商業貿易、11.7%がFDI（外国直接投資）、2.1%が外国からの援助に、それぞれ類別されている。

### 連立政権の発足

6月に行われた総選挙で、76議席の国会で過半数を獲得

した政党はなかった。このため第一党の民主党が、モンゴル人民革命党とモンゴル国家民主党の両党による正義連合と。連立政権を組むこととなった。与党内の争いと、前与党のモンゴル人民党の強い抵抗により、組閣は難航し、総選挙から2カ月を経た8月29日ようやく新たな連立政権

の樹立が合意された。多くの省が改組され、省の数は13から16に増加した。この新たな政府の構成は、今後国会の同意を得る必要がある。

(ERINA調査研究部主任研究員 Sh. エンクバヤル)

	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2011年1Q	2011年2Q	2012年1Q	2011年2Q	2012年6月	7月	1-7月
実質GDP成長率(対前年同期比:%)	7.3	8.6	10.2	8.9	▲ 1.3	6.4	17.5	12.7	14.8	16.5	11.0	—	—	—
鉱工業生産額(対前年同期比:%)	▲ 4.2	9.1	9.7	2.8	▲ 3.3	10.0	9.7	7.2	13.2	8.9	8.6	7.0	10.0	9.0
消費者物価上昇率(対前年同期比:%)	9.5	6.0	15.1	22.1	4.2	13.0	10.2	10.9	5.3	12.6	15.4	14.7	14.5	14.1
登録失業者(千人)	32.9	32.9	29.9	29.8	38.1	38.3	57.2	40.8	41.8	50.1	47.5	47.5	45.6	45.6
対ドル為替レート(トゥグルグ)	1,205	1,180	1,170	1,169	1,437	1,356	1,244	1,246	1,238	1,356	1,320	1,328	1,344	1,339
貿易収支(百万USドル)	▲ 113	107	▲ 114	▲ 710	▲ 229	▲ 292	▲ 1,747	▲ 346	▲ 387	▲ 574	▲ 477	▲ 111	▲ 370	▲ 1,430
輸出(百万USドル)	1,064	1,542	1,948	2,535	1,903	2,909	4,780	742	1,251	884	1,379	554	285	2,538
輸入(百万USドル)	1,177	1,435	2,062	3,245	2,131	3,200	6,527	1,088	1,638	1,458	1,855	665	655	3,968
国家財政収支(十億トゥグルグ)	73	123	133	▲ 306	▲ 329	2	▲ 632	83	▲ 25	▲ 56	▲ 519	▲ 170	▲ 25	▲ 600
国内貨物輸送(百万トンキロ)	10,268	9,693	9,030	9,051	8,981	12,125	16,300	3,117	4,126	3,533	4,004	—	—	—
国内鉄道貨物輸送(百万トンキロ)	9,948	9,226	8,361	8,261	7,817	10,287	11,382	2,304	2,945	2,995	3,055	969	1,076	7,126
成畜死亡数(千頭)	677	476	294	1,641	1,733	10,320	651	258	437	258	248	123	153	37

(注) 消費者物価上昇率、登録失業者数は期末値、為替レートは期中平均値。

(出所) モンゴル国家統計局『モンゴル統計年鑑』、『モンゴル統計月報』各号 ほか